

第52回全国中学生テニス選手権大会

開催要項＜団体戦＞

- 1) 目的 この大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くテニス競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2) 主催 全国中学校テニス連盟、(公財)日本テニス協会
- 3) 主管 全国中学校テニス連盟、九州中学校テニス連盟、福岡県中学校テニス連盟
九州テニス協会、福岡県テニス協会
- 4) 後援 スポーツ庁、(公財)日本中学校体育連盟、九州中学校体育連盟
福岡県、福岡県教育委員会、福岡県中学校体育連盟、福岡市、福岡市教育委員会
福岡県スポーツ協会、読売新聞社
- 5) ボール協賛 株式会社ダンロップスポーツマーケティング
- 6) 協賛 株式会社TEAM、株式会社セレスポ
- 7) 運営協力 福岡県高体連テニス専門部、日本女子テニス連盟福岡県支部
- 8) 期 日 令和7年 8月17日(日) 監督者連絡会議・開会式
14:00～ 監督(引率教員)会議 15:30～ 開会式
8月18日(月) 男女 1R・2R
8月19日(火) 男女 QF・SF・F・表彰式
- 9) 会 場 博多の森テニス競技場(屋外砂入り人工芝16面・屋内砂入り人工芝4面)
〒812-0852 福岡県福岡市東平尾公園1-1-1 TEL 092-611-1544
志免町総合公園テニスコート(屋外砂入り人工芝4面)
〒811-2207 福岡県糟屋郡志免町大字南里640番地1
- 10) 参加数 男女 各32校以内
- 11) 競技規則 日本テニス協会テニスルールブック2025による。
熱中症防止のため、特別ヒートルールを採用する。
なお、今大会よりノーレットルールを採用する。(JTA テニスルールブック2025 P33
サービスレット)
- 12) 競技方法 ①男女とも、2ダブルス・3シングルの団体トーナメントで行う。
②試合は、ダブルスNo.2・No.1、シングルスNo.3・No.2・No.1の順で行う。
③チーム編成は、1チーム10名(最低7名必要)とする。
④試合は、すべて1セットマッチ(6-6 7ポイントタイブレーク)とする。
⑤次年度出場枠決定戦を行う(但し、準決勝敗退校が同地区の場合は行わない)。
- 13) 大会役員 大会ディレクター 篠田 徹(全国中学校テニス連盟・理事長)
大会アシスタントディレクター 久地浦武治(全国中学校テニス連盟・九州地域理事)

- 大会レフェリー 正本 勝利（全国中学校テニス連盟・中国理事）
大会アシスタントレフェリー 齊藤与志朗（全国中学校テニス連盟・副理事長）
- 14) 参加資格 ①都道府県中学校体育連盟テニス競技部が、加盟もしくは準加盟している中学校。
②都道府県中学校体育連盟テニス競技部に、加盟もしくは準加盟に至っていない中学校については、下記ア)の項目について承認・受理されれば出場を認める。
ア) 県中学校体育連盟への加盟運動について、2024年度の活動状況を示した報告書を各地域中学校テニス連盟に提出し、全国中学校テニス連盟が加盟運動の状況について審議し、承認された場合は、参加を認める場合がある。
この承認申請については、各地域中学校テニス連盟が確認した後、全国中学校テニス連盟へ送付・承認され令和7年7月18日（金）までに日本テニス協会に送付・受理されなければならない。
③上記①、②の中学校で、校長が当該校生徒であることを認めた中学校であること。
- 15) 使用球 ダンロップ オーストラリアンオープン
- 16) 参加料 1校 33,000円
- 17) 申し込み ①参加希望校は所属する地域中テ連の指定する日時・場所に所定の申込書で申し込むこと。
②地域中テ連は令和7年8月8日（金）までに全国中テ連に申し込むこと。
※地域予選の日程によっては、上記の申込締切日に間に合わないことがあるので、その場合は地域大会レフェリーから指示がある。
③申し込み完了の時点で本開催要項に同意したものとみなすので注意のこと。
- 18) 宿泊 別紙宿泊要項により斡旋するので、下記取扱業者に直接申し込むこと。
弁当 申込書に登録した監督・選手が宿泊する場合は、必ず連盟指定の宿舎を利用すること。
株式会社 TEAM 担当:用松 ※連絡先は別紙要項
- 19) 組合せ 令和7年8月10日（日）午前11時より、選考委員会を開催し、組合せを決定する。
会議 ※ 組合せ及び諸連絡は日本テニス協会ホームページ（全国中学生大会）に掲載する。
- 20) 監督会議 日 時 令和7年8月17日（日）14時00分～（受付・集金：13時30分～）
場 所 博多の森テニス競技場 センターコート1階本部役員室1・2
〒812-0852 福岡県福岡市東平尾公園1-1-1 TEL 092-611-1544
※各校監督（引率教員）は必ず出席のこと。
尚、監督（引率教員）は出場校に勤務する校長・教諭・部活動指導員に限る。
ただし、部活動指導員とは、学校設置者が学校教育法施行規則に則って任命した後、所定の研修を受けた者とする。また、保護者やコーチ等の代理は認めない。
- 21) 開会式 日 時 令和7年8月17日（日）15時30分～（集合15時00分）
会 場 博多の森テニス競技場 屋内コート ※開会式はテニスウェアで参加すること。
- 22) 練習 8月17日（日）9:00～13:00 希望校1面1回30分を随時使用することができる。ただし、天候等やむを得ない事情により、中止されることがある。
- 23) 表彰式 ①優勝校には、賞状・優勝旗・愛知楯（持ち回り）・レプリカを授与する。準優勝校・3位校には賞状を授与する。

②表彰式はセンターコートで行う。

24) 選手及び監督（校長、教諭、部活動指導員）の服装・用具

①選手は全国中学校テニス連盟「服装・用具のコード」を遵守すること。

②監督（校長、教諭、部活動指導員）がベンチに入る際は、選手に準ずる。

ただし、服装については長袖、長ズボンを認めるが、ロゴ規定を遵守すること。

25) 引 率
責任者
申込書に記入された監督（校長、教諭、部活動指導員）が、参加選手の引率責任を負うものとする。ただし、部活動指導員とは、学校設置者が学校教育法施行規則に則って部活動指導員として任命した後、所定の研修を受けた者とする。

26) 事 故
け が
大会期間中はドクター1 名・トレーナー1 名は常駐する。
不測の事故・けが・病気が発生した場合は、本部で応急処置のみ行う。その傷害保険他については、主催者加入傷害保険の範囲内とする。（保険証の写しが必要）

27) 連絡先 zenchu@jta-tennis.or.jp 若しくは 全国中学校テニス連盟各地域常任理事

28) 地域割当数

		北海道	東北	北信越	関東	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県	合計
男子	地域枠	2	2	2	6	4	6	2	2	2	1	29
	前年実績				2				1			3
	出場数	2	2	2	8	4	6	2	3	2	1	32
女子	地域枠	2	2	2	6	4	6	2	2	2	1	29
	前年実績						2	1				3
	出場数	2	2	2	6	4	8	3	2	2	1	32

※令和7年度(2025年度)開催地の福岡県には、表の通り、出場数が加算される。

※開催県以外のワイルドカード（WC）はありません。

29) アンチ・ドーピング・ドーピング検査について

- 1.本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となる。
- 2.本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものである。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
- 3.本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>) からダウンロードできる。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出する。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出する。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。

- 4.本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- 5.競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後、2時間の安静が必要となるので留意すること。
- 6.日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認すること。

30) そ の 他

- ①本大会期間中に生じる肖像権ならびに著作権は、すべて公益財団法人日本テニス協会（以下「本協会」と言います。）に帰属する。これは大会期間中の写真、動画のみならず、大会の宣伝となる記事、テレビ放映、配信等をすべて含む。
- ②本協会の許可なく営利目的で競技、式典、観客等の写真撮影又は動画撮影をすることを禁ずる。
- ③本協会の許可なく大会の音声、映像の全部または一部をインターネットその他メディアを通じて配信することを禁ずる。
- ④本要項は、天候等やむを得ない事情により、変更されることがある。
- ⑤障がいのある方への合理的な配慮について
 - バリアフリー化された施設を使用している（スロープ、ユニバーサルトイレなど）
 - 補助の依頼などがあった際はスタッフが可能な限り対応する
 - 出場者、引率者、保護者、観覧者などすべてが対象とする
- ⑦主催者の権利について
大会記録（戦績、報告、講評）について、その権利はすべて主催者に帰属する。
- ⑧個人情報について
本大会申込書に記載いただいた個人情報については、氏名・学年・所属等の確認及び大会に関わる諸連絡に使用するとともに氏名・学年・所属については、本大会プログラムに記載する。また、全国中学校テニス連盟（及びその傘下）・日本テニス協会・各地域テニス協会及び都道府県テニス協会の大会資料として使用するほか、ランキングに記載し公開する。更に、大会の記録として全国中学校テニス連盟・日本テニス協会の情報紙や記念誌等へ掲載させていただく。なお、その他の個人情報については、本人の同意を得ることなく第三者に提供しない。
- ⑨YouTube 配信について
今大会の試合を YouTube にて配信する場合があります。撮影・配信を希望されない場合は事前に大会本部までお申し出ください。